



株式会社クレバー

DATA

代表取締役 山本 潤三
〒616-8167
京都市右京区太秦多敷町14-76
TEL 075-861-7434
FAX 075-861-7435
URL <http://www.clever-interior.com/>



代表取締役
山本 潤三氏

テーマ

壁紙から空間全体を提案型でコーディネートするとともに若手職人の育成を図ることで住まいのリノベーションを目指す。

内装工事業を通して培った知識・経験を活かし生活空間のコーディネートに着手

弊社は1994(平成6)年、内装工事会社として創業しました。依頼が増えたことを受けて、2012(平成24)年にはグループ施工会社としてギアリズムを設立し、ギアリズム所属のクロス・床職人との連携のもと、住宅・オフィス・店舗・ホテルなどの内装工事を行っています。

大切にしているのは、インテリア商材を扱う会社として、住む人の立場に立った提案ができるスタッフ、そして住む人のことを想像しながら仕事ができる職人の集まりであることです。このような方針の起点となったのは、数年前に社内で行った“夢会議”にあります。要求に応えることを一生懸命やってきたけれど、「内装工事店として最高の仕事とは何か」を話し合いました。そこで出てきたのが、インテリア商材に関する知識・経験や多くの施工現場で培った空間デザイン・コーディネートに関する知識・ノウハウを活かして素敵な居住空間を提案し、職人が手間を惜しまず丁寧に形にして、その部屋に住みたい人を募る、というビジネスモデルでした。2014(平成26)年に壁紙リフォームの新規事業「Atelier Box」を立ち上げ、2016(平成28)年には壁紙ショールーム「Atelier Box」をオープンしました。



グループ施工会社・ギアリズムの職人が現場や研修における技術指導を担当

継続して、これまでは見られなかった商流をいかにつくっていくかということに力を注いできました。その延長線上にあるのが今回オスカー認定をいただいた事業テーマです。

事業の継続・拡大に向けて若手職人育成制度を導入

オスカー認定をいただいたプランの柱の一つは、輸入壁紙を含む2万点以上のバリエーションの中から、顧客ニーズに沿って1



2万点以上のバリエーションの中から壁紙を複数選び、オリジナリティに富んだ空間を提案

部屋につき5～15種類の壁紙を組み合わせ、唯一無二の居住空間を提案型でコーディネートし、内装工事を行う事業です。「生活を楽しむ、インテリアを楽しむ」という風潮が徐々に広まりつつある中、少しずつ実績も積み上げており、デザイン力や施工技術に高評価をいただいています。

もう一つの柱は、この事業のクオリティを高めるとともに、内装職人の技術継承と人手不足解消、職人の着実なステップアップなどを目的とした「若手職人育成制度」です。2016(平成28)年より厚生労働省が推進する「ジョブ・カード制度」を取り入れていますが、加えて2017(平成29)年度から、技術や職人としての資質を高め、人としての成長も促すステップアップ制度を導入しました。マナー、準備作業、作業手順、技能の4カテゴリーからなるオリジナル評価シートの項目数は約200にのぼり、その評価ランクが給与に反映する仕組みとなっています。

内装に軸足を置きながらさらなる発展を目指す

ステップアップ制度は定着し、現在、女性職人が2級内装仕上げ施工技能士の資格を取得するなど確かな手応えを感じています。課題は、高付加価値の内装ニーズ掘り起こしですが、マンションの一室を購入・施工・販売するなど新たな取組を進める予定です。「京都オスカークラブシンポジウム」など学生との出会いの機会が持てることは本当にありがたく思います。さまざまな支援を力に職人の増員・育成に努め、企業としての存在感を高めていく所存です。



壁紙ショールーム「Atelier Box」